

<p>国や社会の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の改訂に向けて ・令和の日本型学校教育の構築 ・多様性の包摂と実現可能性の確保 ・学校における働き方改革 ・GIGA スクール構想 	<p>北海道教育推薦計画 基本理念「自立」「共生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進 ・学びの機会を保障し、質を高める環境の確立 ・地域と歩む持続可能な教育の実現 	<p>特別支援教育の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な学びの場の充実 ・切れ目のない一貫した指導や支援の充実 ・特別支援教育の向上 ・特別支援教育の教育環境の整備 	<p>檜山の教育（R8）</p> <p>一人一人の可能性を拓き、地域の未来へつなぐ教育の実現</p> <p>檜山の「子どもから出発する教育」とみんなが主役の学びの推進</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

校訓：自ら行動し最後まで努力する人

学校教育目標：豊かな心とつよい体を作り生涯にわたって自立したくましく生きる生徒を育てる

目指す生徒像【スクールポリシー】

- ・希望に向かって努力しやり遂げる生徒
- ・健やかな体をつくり安全に留意して生活できる生徒
- ・人と適切なコミュニケーションができる生徒
- ・自ら視野を広げ、豊かな心を持てる生徒
- ・働く喜びを知り、社会に貢献できる生徒

学校経営方針：【スクールミッション】地域と共に学び（共学）、地域と共に創造し（共創）、地域と共に生きる（共生）

- 社会人・職業人としての自立と自律を目指したライフキャリアアップとワークキャリアアップによる共生社会の担い手の育成
- 関係機関との連携に基づいた特別支援教育のセンター的機能及び地域の特別支援教育の充実並びに共生社会への貢献

【本年度の重点目標】経営の重点目標

- ・地域から愛される学校として**スクールミッションを実現する**。
- ・**安心安全な教育環境と学校作り**の整備を行う。
- ・指導の質を高めるための働き方改革の着実な実施と評価をする。

生徒の主体性を中心にした教育活動

【本年度の重点目標】指導の重点目標

- ・生徒一人一人が確かな学びと**自立と自律**に導く学習指導と生徒指導・生活指導の実践を行う。
- ・教務・舎務・事務が一体となった**組織的な対応**による教育を行う。
- ・**主体的**・対話的で深い学びの実現。

Key word：「自律と自立」「生徒の主体性」「持続可能な取り組み」「研修の充実」「安心安全な学校」

経営方針及び経営の重点

【コンプライアンスの確立】

- ・教育公務員としての自覚と責任を持ち、法令等に基づくサービスを遂行するため、体罰やわいせつ、パワハラ・セクハラ、情報漏えい、交通違反等の不祥事を根絶する。
- ・**服務規律の保持のため、研修会等を実施**する。
- ・会計等の適正な事務執行に務める。

【学校・保護者・地域の連携・協働】

- ・役割分担の見直し、事前の情報共有の徹底等を図り、教務、舎務、事務の連携・協働によるチーム力の向上に努め、魅力ある学校作りを努める。
- ・**30周年記念行事等を軸**に関係機関・地域との関係を**持続可能な形で**構築していく。
- ・教育内容の啓発・周知及び地域活動への積極的な参加・協力について HP 等の**情報発信**に努める。
- ・特別支援教育に係るセンター的機能に向けて校内の組織及び業務の充実を図り、その達成に努める。

【教職員の研修】

- ・教職員一人一人が教育実践上又は教育運営上の課題からスキルアップにつながる研修等を行う。

【危機管理】

- ・**危機管理委員会を設置**し、危機管理マニュアルやBCP（業務継続計画）の更新を踏まえ、防災防犯・情報セキュリティ等に対する意識の向上及び体制の整備に努めると共に、施設、設備の点検整備による学校環境の安全・安心・安定の保障に努める。
- ・**リアリティのある訓練等の実施から、「考える危機管理」に取り組む**。

【働き方改革】

- ・業務の適正化等を図りながら、令和9年度に向けて分掌再編に取り組む。
- ・教職員個々がタイムマネジメントとメンタルヘルスを意識して、同僚性に基づく心理的安全性のある中で業務推進に努める。

教育方針及び指導の重点

【カリキュラム・マネジメント】

- ・**自分で課題を見付け、自ら学び、考え、主体的に判断し、行動できる「課題解決能力」や「自己調整力」の育成を図る**。
- ・模擬株式会社（IMAKANE FACTORY）を中心とした各教科等の内容の横断的な視点と地域や学校の特色を生かした**持続可能な教育課程の編成・実施（SDGS/ESD）**に努める。
- ・「キャリア教育全体計画」を活用し、教科等横断的な**職業教育**や進路指導の指導計画の編成・実施・評価・改善の充実に努める。
- ・指導と評価の一体化を図ることで、PDCA サイクルによる学習評価や教育課程の評価の充実を図る。

【「確かな学び」】

- ・「主体的・対話的で深い学び」、「探究的な見方・考え方」の視点による授業改善に努める。
- ・育成を目指す資質・能力（3つの柱）の明確化と共有を図り、適切な評価を行う。

【豊かな人間性の育成】

- ・教務・舎務・家庭との連携による、一人一人の将来を見据えた規範意識の涵養と社会生活に必要なコミュニケーション能力と豊かな人間性を育む。
- ・道徳教育や自らの体験や経験及び文化芸術活動の重視に努める。
- ・**自分たちで考える「校則」の見直しに取り組む**。
- ・問題行動、LGBTQ+、ヤングケアラー、家庭の貧困、虐待等への早期発見、早期介入及び組織対応に努める。
- ・つぶやき WEEK をはじめ、いじめ防止、不登校への支援等、発達支持的生徒指導の充実を図る。

【健康・体力の向上】

- ・将来を見据えた望ましい生活・運動・食習慣の育成を図る。
- ・感染症やがん教育、性、薬物に関する指導の充実を図り、身近な危険を自ら対処する判断力等を育てる（学校安全教育の推進）。

【生活指導】

- ・将来の社会生活を見据えた生活指導や余暇の指導の充実を図る。

【職員の行動指針として】

- 心理的安全性 → 他者の意見や発言を否定しない。一人の思いではなく組織として。話し合いを大切に。
- 社会と乖離しない → 通知や法令、学習指導要領に則ったものであるか。本校独自のルールではないか。服務に関する規定の遵守。
- 働き方の意識 → 協働、連携、組織的。取り組み方を変えてみる。持続可能な方法の検討。会議の時間を決める。率先垂範であるか。自分から取り組む自律的な業務遂行。

【具体的な取り組みとして】

- ・学校教育目標からみた「目指す生徒像」の見直し（研修）
- ・学舎一体となった指導支援（生徒指導）
- ・主体的・対話的な授業実践（授業を見合う機会の設定）（研修）
- ・ほっこりプロジェクトへの参加（総務）
- ・IMAKANEFACORYの検証（学習内容を整理し検証）
- ・生徒自身が考える地域貢献について
- ・令和9年度におけた分掌再編
- ・教職員の研修の充実（生徒指導に関する研修・服務に関する研修・周年記念講演の開催）（研修・管理職）
- ・生徒参画による校則の見直し（生徒指導）
- ・教育課程の見直しと評価（日課の変更・行事の見直しの評価）（教務）
- ・学校情報発信強化（HP上のnoteの活用）（教務）
- ・特別委員会の再構築～危機管理委員会の設置
- ・30周年記念式典の開催
- ・生徒用ランドデザインを活用した生徒指導

*これからの10年を見据えた持続可能な取り組みの整備を推進していく。